

日本山岳会120周年記念事業 「カナダ・ユースプロジェクト」 第2回

## カナダ合宿 2024 計画書



バガブー山群 (写真: 谷剛士)

日本山岳会 YOUTH CLUB 委員会

カナダ・ユースプロジェクト

[はじめに]

氷河を擁する 3 千 m 級の峰々が連なるカナディアン・ロッキー、世界有数のビッグウォールの舞台・バガブーなど、カナダには日本にはないスケールの、壮大な山や岩が存在します。ヒマラヤの高峰登山と異なり、カナダは比較的短い日数で行くことができ、社会人にとって行きやすいのも魅力です。

そんな夏のカナダに日本山岳会の全国のユース世代のメンバーを募り、3 年に渡って、登山やクライミングを实践するプロジェクトを実施いたします。

日本山岳会が数年ごとにヒマラヤ登山隊を組織してきた時代と異なり、若い会員たちを日本山岳会に引きつけ、若い人材を育てる試みは少なくなりました。かつてヒマラヤ登山隊がその役割を担ったように、このカナダ・ユースプロジェクトを継続的に実施することにより、若いクライマーを育て、さまざまなメンバーのつながりをつくり、日本山岳会に新しいエネルギーを生み出すことができれば、と考えています。

昨年 6 月～7 月には、本部、支部から集まった 7 名のメンバーで、第 1 回目のカナダ合宿をキャンモア周辺の岩場、アサバスカ峰などで実施しました。第 2 回目の合宿となる本年は、カナダを代表する 2 箇所の岩場、ビッグウォール擁するスコーミッシュとバガブー山群においてクライミングを実施します。歴史的な円安によって海外に出かけるには厳しい社会情勢ですが、それでも昨年第 1 回目の合宿よりも参加者が増え、さまざまなバックボーンを有する、若いメンバーが集まりました。カナダでよい合宿を行い、参加者みなで素晴らしい時を共有したいと思います。それが参加するメンバーたちの、ひいては日本山岳会の、将来の成長につながるだろうと信じています。若い会員たちの意欲的な試みに、ご理解とご支援のほど、心よりお願い申し上げます。

2024 年 5 月

日本山岳会 YOUTH CLUB 委員会 委員長  
カナダ・ユースプロジェクト PJ リーダー  
松原 尚之

[隊の名称] カナダ・ユースプロジェクト第2回  
「カナダ合宿2024」

[日 程] 2024年6月26日～7月11日（16日間）

[行動予定]

No.	月/日	行動予定	備考
1	6/26	成田発 16:40～バンクーバー空港着 9:30 ～スコームッシュ	AC004
2	6/27	スコームッシュでクライミング	
3	6/28	スコームッシュでクライミング	
4	6/29	スコームッシュでクライミング	
5	6/30	スコームッシュでクライミング	
6	7/1	スコームッシュ～バンクーバー バンクーバー空港発 15:15～カルガリー空港着 17:42 (AC220)～キャンモア	高橋、成田発 カルガリー空港 で合流
7	7/2	キャンモアでクライミング	
8	7/3	キャンモアでクライミング／バガブーの準備	
9	7/4	キャンモア～プリスコ～バガブーBC	山上、カルガリー 空港発
10	7/5	バガブーでクライミング	山上、帰国
11	7/6	バガブーでクライミング	
12	7/7	バガブーでクライミング	
13	7/8	バガブーBC～プリスコ～キャンモア	
14	7/9	キャンモア滞在	
15	7/10	キャンモア～カルガリー空港 カルガリー空港発 8:10～バンクーバー空港着 8:43 バンクーバー空港発 12:55～	AC205 AC003
16	7/11	～成田空港着 14:50	

<宿泊>

6/26～7/1) スコームッシュでキャンプ

7/1～7/4 ) キャンモアでコンドミニウム泊

7/4～7/8 ) バガブーBC でキャンプ

7/4～7/10) キャンモアでコンドミニウム泊

[参加者]

	氏名(年齢)	役職	所属 会員番号	備考
1	松原 尚之 (59) マツハラ マサユキ	リーダー	ユースクラブ 10507	カナダ合宿 2023 参加
2	黄 海燕 (47) コウ カイエン	国外会計	ユースクラブ 17286	
3	涌嶋 満 (43) ウケシマ ミツル	装備	ユースクラブ 15524	カナダ合宿 2023 参加
4	竹中 雅幸 (34) タケナカ マサユキ	輸送	関西支部 15458	ヒマラヤキャンプも所属
5	高橋 湧太 (32) タカハシ ユウタ	医療,保険	信濃支部 16954	東海支部アルパインクラブ も所属
6	加々見見太地 (30) カガミ タイチ	通信,記録	ヒマラヤキャンプ 17071	ヒマラヤキャンプ 2022 年隊 メンバー
7	山上耀一郎 (27) ヤマガミ ヨウイチロウ	国内会計	ユースクラブ 17106	学習院大学山岳部 OB
8	大野 雅樹 (26) オノ マサキ	装備	広島支部 16522	カナダ合宿 2023 参加
9	田島 圭悟 (24) タジマ ケイゴ	記録	ユースクラブ 17108	中央大学山岳部 OB

[事務局/PJ メンバー]

平川陽一郎 (常務理事)

池田 功 (理事)

原田智紀 (理事)

柏澄子 (前常務理事)

松原尚之 (YOUTH CLUB 委員長) 事務局長兼 PJ リーダー

山上耀一郎 会計担当

[事務局所在地]

〒215-0014 神奈川県川崎市麻生区白山 4-1-2-808 松原尚之・方

TEL) 090-5304-7816 FAX) 044-567-8192

[予 算] (第2回カナダ合宿分)

支 出

使 途	金 額	摘 要
航空券代	¥ 2,250,000	9名分
レンタカー代	¥ 340,000	6/26~7/1&7/1~7/10 それぞれ2台
宿泊費 (キャンモア)	¥ 622,000	コンドミニウム 計5泊分
宿泊費 (スコームッシュ)	¥ 46,000	キャンプ5泊分
宿泊費 (バガブー)	¥ 42,000	キャンプ4泊分
ガソリン代	¥ 100,000	
食費	¥ 400,000	
国内交通費	¥ 90,000	
山岳保険料	¥ 230,000	クライミング特約付海外旅行保険
通信費	¥ 16,000	インリーチ使用料
雑費	¥ 100,000	
報告書費		
合 計	¥ 4,236,000	

収 入

	金 額	摘 要
個人負担金	¥ 2,600,000	30万×7名、25万×2名
日本山岳会 助成金	¥ 750,000	
日本山岳会寄付金 (予定)	¥ 886,000	
合 計	¥ 4,236,000	

<第1回カナダ合宿 (実施済み) >

【日 程】2023年6月23日~7月5日

【参加者】松原尚之、山田利行 (東海支部)、大田由孝 (広島支部)、井上紀江 (広島支部)、大野雅樹 (広島支部)、草野駿希 (東海支部)、涌島満 (ユースクラブ)

【内 容】

キャンモア、バンフ周辺の岩場でクライミング (マザーズデイ・バットレス、グラッシーレイク、トンネルマウンテン、レイクルイーズ、EEOR、タカカウ滝など) および、Mt.アサバスカ登頂

<第3回カナダ合宿>

2025年夏 (15日間程度) カナディアン・ロッキーでMt.アルバータなどの登山を予定